

bielimo 使い方一覧表

ビエリモは あらゆる場所で使用できます。

トイレの除菌・消臭 編

- ①ビエリモをご使用になる前に、普段通りに清掃を行って下さい。
※汚れが酷い箇所は洗剤を使用し、しっかり汚れを落とすようにして下さい。

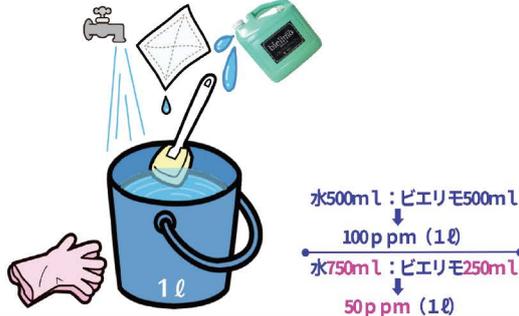


- ②100~200ppmのビエリモをスプレーします。ドアノブや便座などビエリモの残った水分が気になる箇所は清潔なダスター等で拭き取ります。



point 汚れやすく、菌や悪臭が発生しやすい場所やサニタリーボックスなどには200ppmでのご使用がオススメです。

- ③トイレの掃除にお使いになった用具の除菌・消臭には洗浄後、50~100ppmに希釈したビエリモに5~10分浸け置きし、しっかり乾燥させて下さい。



- ④使用後のトイレに残った臭いを消臭する場合、トイレ空間内に数回スプレーするか、便座をあげて便器内に数回スプレーして下さい。

使用前の便座にお使いになる際には、トイレットペーパーにビエリモをふくませ、便座を拭いてください。



ペット 編

- ①ペットのトイレや排泄物、ゲージの掃除には100~200ppmのビエリモで拭き掃除を行って下さい。



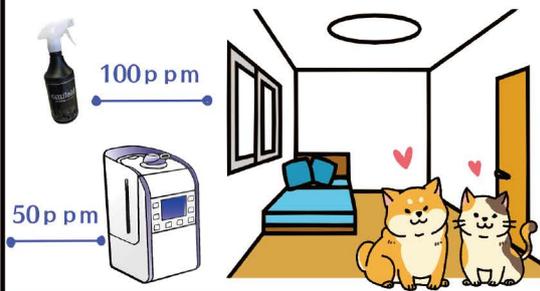
- ②ペットのエサ入れや水入れは洗浄後、100ppmのビエリモをスプレーし、残った水分を拭き取ってからお使いください。



- ③ペットのおもちゃは100ppmのビエリモをスプレーし、清潔なダスター等で拭き取ってください。



- ④ペットのいる部屋などの消臭・除菌 (スプレーの場合100ppm 超音波噴霧器の場合50ppm前後) 空間を除菌することでペットの病気予防にも



赤ちゃんの身の回り編

①おねしょやおむつの除菌・消臭には100~200ppmのビエリモをスプレーしましょう。



②赤ちゃんが口に入れるおもちゃはこまめに100ppmのビエリモをスプレーし、残った水分をティッシュ等で拭き取るようにして下さい。



ビエリモはお口に入っても安全な成分でできています

③赤ちゃんが遊ぶ床の拭き掃除には100ppmのビエリモを床にスプレーしたのち、清潔なダスター又はモップ等で拭き取って下さい。



④赤ちゃんの嘔吐物の処理の際には200ppmのビエリモをお使いになるのがオススメです。



つけ置き除菌編

①汚れや臭いの気になるキッチン用品を一度洗剤でしっかり洗浄して下さい。



②排水口や三角コーナー、雑巾などには100~200ppmに希釈したビエリモで5~10分の浸け置きがオススメです。



③スポンジや布巾、お弁当箱・ベビー用品などには50~100ppmに希釈したビエリモで5~10分の浸け置きがオススメです。



④除菌後、一度水洗いをした後、しっかり乾燥させて下さい。



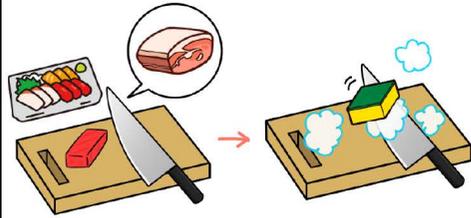
(また、使う直前にビエリモを噴霧してから水洗いをしてお使いになるとより衛生的です。)

食中毒対策(肉・魚)

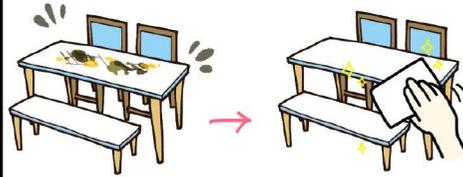
キッチンの掃除編 1

キッチンの掃除編 2

①肉や魚を切ったまな板や包丁は、その都度洗剤で必ず洗って下さい。

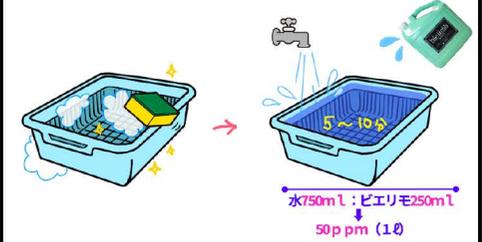


①テーブル・調理台の汚れが酷い場合には一度汚れをしっかりと拭き取ってください。

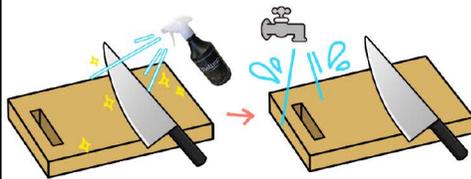


point 1 汚れが残っていると、ピエリモと汚れが反応して除菌の効力が落ちてしまいます。

①水切りかごは一度洗剤で洗った後、50ppmのピエリモに5~10分浸け置きして下さい。

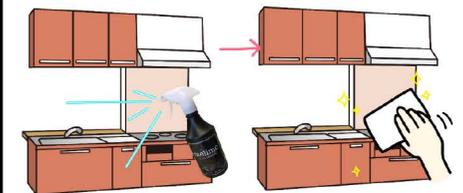


②洗浄後のまな板・包丁に100ppmのピエリモをまんべんなく噴霧し、軽くすすぎ洗いをします。



point アルコールと違い、濡れたままの箇所でも除菌・消臭効果を発揮します。

②100ppmのピエリモをまんべんなくスプレーし、清潔なダスター等で拭き取ってください。

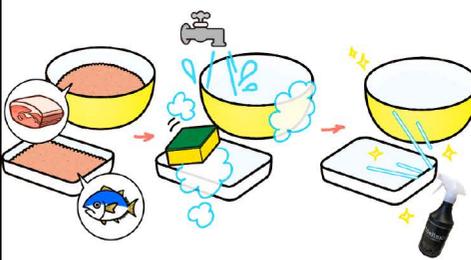


②電子レンジ内は中の汚れをしっかりと取り除いた後、100ppmのピエリモをふくませた清潔なダスター等で拭き掃除を行ってください。



※電化製品に直接吹きかけてのご使用は故障の原因となる為、お避け下さい。

③その他、肉や魚にお使いになった調理器具も同じように除菌してから次の作業に移して下さい。



③冷蔵庫内にお使いになる場合も、一度汚れをしっかりと取り除いてください。



③三角コーナーやスポンジ、排水口の除菌・消臭にも♪ (つけ置き除菌編をご覧ください。)



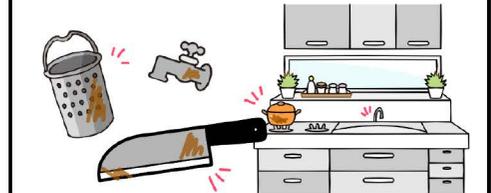
Check!

基本的には、肉や魚は専用のまな板を使うようにすることで、食中毒のリスクを大幅に削減することができます。

特に加熱をしない野菜などを同じまな板で切るとは避けるようにしましょう。



④直接冷蔵庫にスプレーをしてしまうと、故障の原因になり兼ねませんので、必ず清潔なダスター等にピエリモ100~200ppmをふくませ、拭き掃除を行ってください。



! 錆やすい金属にご使用になられる際には、使用后すぐに洗い流し拭き取るか、ご使用をお避けください。

また、錆びやすい金属の浸け置きは濃度を50ppm以下で5分以内に洗い流すか、ご使用をお避け下さい。

食器・調理器具編

洗面・お風呂場編

エアコン(家電)編

①お使いになった食器・器具を洗剤で、しっかり洗浄してください。

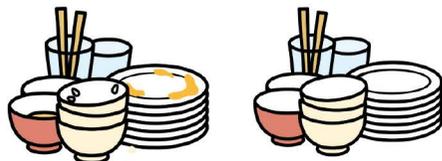
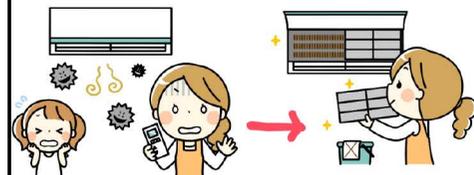


①掃除後のお風呂場内に200ppmのビエリモをスプレーすることで、カビ対策に効果があります。



※但し、菌や汚れと反応することで水に戻るため、漂白作用・持続性はございません。使用後は風通しをよくしたり、残った水分を拭き取ることをオススメします。

①エアコンの臭い対策には、フィルターの掃除の際、洗ったフィルターをビエリモで除菌後、水洗いをして乾燥させてセットして下さい。



汚れが残っていると、ビエリモと汚れが反応して除菌の効力が落ちてしまいます。

②バスマットに100ppmのビエリモをスプレーすることで、バスマットの除菌・消臭の他、水虫対策にも効果的です。



②電気ケトルの内部の除菌にはビエリモをスプレーした後、一度すすいでからお使い下さい。



②洗浄後、ビエリモをスプレーし、除菌完了です。



水に戻るから



アルコールと違い、濡れたままの箇所でも除菌・消臭効果を発揮します。

安心・安全

③使用後の歯ブラシに100ppmのビエリモをスプレーすることで、歯ブラシを衛生的にお使いになります。歯ブラシを使用する際は軽くすすぎ洗いして下さい。



③スマートフォンなどの液晶を除菌する際は、ビエリモで軽く湿らせたタオル等で拭き取るようにして下さい。



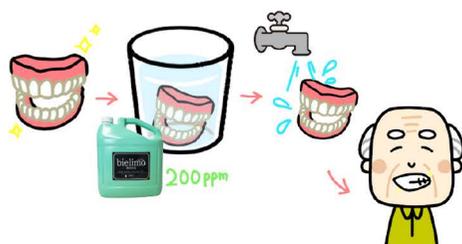
Check!

除菌剤ビエリモは口に入っても安全な成分でできており、

瞬間的に除菌・消臭した後は水に戻る性質となっておりますが、

ビエリモで除菌した後の食器等をお使いになる際には流水で一度洗い流してお使いください。

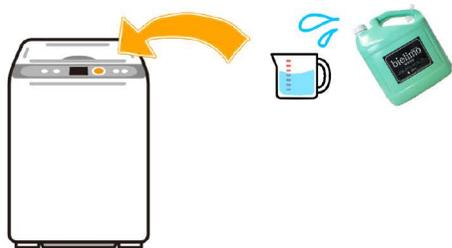
④洗浄後の入れ歯を200ppmのビエリモに漬けて置くことで、入れ歯の除菌・消臭が可能です。除菌後、流水で軽く洗ってからお使いください。



電化製品に直接ビエリモを吹きかけてのご使用は故障の原因となりますので、絶対に行わないようにして下さい。

洗濯物 編

- ①20～30L量の洗濯物のすすぎの際、200ppmのビエリモを100～200ml程入れてよく混ぜてからすすぎを行って下さい。



- ②生乾きの嫌な臭いや、濡れた時の臭い戻り対策に効果的です。



- ③汚物等で汚れてしまった衣類は洗濯する前に200ppmのビエリモで一度手洗いをしてから洗濯することをオススメします。



※色落ちしやすい衣類などには、ビエリモのご使用をお避け下さい。



リビング・寝室 編

- ①ソファやカーテン・カーペットなどの普段洗えない物の除菌・消臭に100ppmのビエリモをスプレーしてお使いください。



- ②こたつに残った臭い対策や、お部屋に残ったタバコなどの臭い対策に100ppmのビエリモをスプレーしてください。



※電化製品に直接吹きかけてのご使用は故障の原因となる為、お避け下さい。

- ③手すりやドアノブ・テーブルにビエリモをスプレーして拭き取ったり、50ppm以下に薄めたビエリモを専用噴霧器でお使いになると、感染症予防としても効果的です。



- ④寝具や枕に100ppmのビエリモをスプレーすると除菌・消臭が可能です。ビエリモで湿ってしまった場合は、スプレー後に天日干しすることもオススメです。



玄関 編

- ①1日履いた靴にスプレーして靴の除菌・消臭に

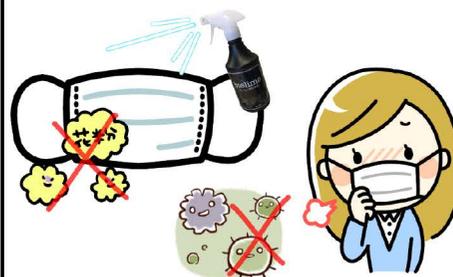
※スプレー後はしっかり乾かしてください。



- ②靴箱や玄関全体の消臭に



- ③お出かけ前に50ppmのビエリモをマスクにスプレーして、花粉症・感染症対策に

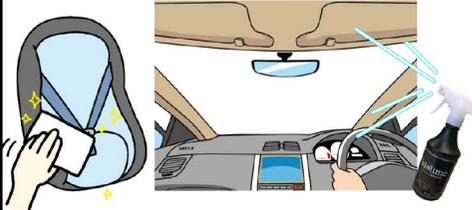


- ④帰宅後、外食などで服についたタバコや焼き肉の匂い汗の臭いなどの消臭に



車内編

①ハンドルやシートのお手入れをする際は100ppmのビエリモをふくませた清潔なダスター等で拭いてください。



②車内にスプレーすることで、車内の気になる臭い(タバコ・エアコン・飲食の臭いなど)を消臭することができます。



③その他、車内での感染症対策にも効果的です。

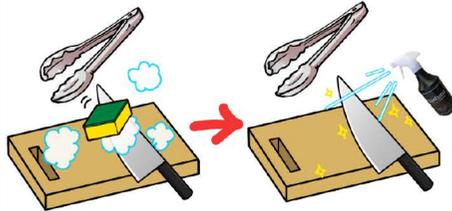


④お出かけ先での急な汚物処理や、車内でのオムツ替えなどにも便利です。

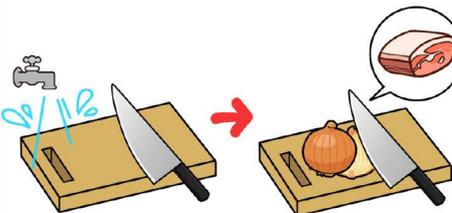


キャンプ・BBQ編

①BBQで使うトングや包丁・まな板食器等を洗浄後、100ppmのビエリモで除菌します。



②ビエリモを一度流水で洗い流した後、野菜や肉の調理を行うと衛生的です。



③使用後の食器や調理器具も同じようにビエリモで除菌してから片付けましょう。



④キャンプ用品やBBQで服などについた煙や汗などの臭い対策や、清潔なハンカチやティッシュ等にふくませてウェットティッシュの代わりに◎



釣り・登山編

①手や釣り具・クーラーボックスなどに付いた魚やエサの臭いの消臭に100ppmのビエリモを直接スプレーして下さい。



②釣った魚を捌く際、使用前後のまな板・包丁をビエリモで除菌してお使いになると、衛生的且つ食中毒対策にもなります。



③登山で気になるの汗や足の臭い対策に、100ppmのビエリモを靴など臭いの気になる場所にスプレーして除菌・消臭を行いましょう。



④その他登山・アウトドアグッズの除菌・消臭に♪

